

議会改革特別委員会 会議録

開催年月日	令和3年5月25日(火)	場所	議会委員会室
案件	議会改革について		
出席委員	委員7名(水間委員長、石上副委員長、大西委員、佐藤委員、宇治委員、後藤委員、日里委員)		
欠席委員	—	事務局	井口・大津
委員外出席	黒岩議長・今副議長	傍聴者	—
開会時刻	9時59分	実会議時間	0時間37分
		休憩時間	0時間52分
閉会時刻	11時28分	延会議時間	1時間29分
次回日程	未定		
要点記録	<p><概要></p> <p>1. 議会改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年第2回定例会における最終報告へ向けた議論を行う。 ・新たな取り組みとしていた、議会モニター制度と子ども議会については、コロナ禍の収束が見えず議論を保留としてきたところであり、任期中の実施については断念する。→確認。 ・しかし、議論経過については報告こととした。→確認。 ・議会基本条例の検証については、検証時期と検証方法、シートの作成を議論した。定期的な検証と検証方法を明確にしたことを報告する。→確認。 ・上記2点についての、とりまとめの方向性を報告に反映する。なお、報告書案は正副委員長で作成する。→確認・決定。 <p>・議員定数について、前回の委員会での議論での確認を整理した議論のポイントについてと意見交換を行った。</p> <p>・議論のポイントは要約すると次のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1：本市の農業、観光、建設土木、その他サービス業などからなる複雑かつ多様な産業構造を考慮すること。 2：少子高齢化や人口減少などの人口動態を考慮すること。 3：本市における合併の経過や広範囲にわたる郊外地域など地域性を考慮すること。 4：行政のチェック機能を果たすための議会機能の維持、強化に努めること。 5：全国的にも懸念されている議員のなり手不足への対策としての環境整備に努めること。 6：本市議会における議会改革の取り組みを可視化し市民理解の促進に努めること。 <ul style="list-style-type: none"> ・上記6点のポイントに関し、各委員から次のとおり意見が出される。 ・人口動態を考慮した定数のあり方等についての意見。 ・地域からの多様な声を市政に届けるべきとした地域性に関する意見。 ・議員のなり手不足を解消するための諸条件の整備に関する意見。 ・これらの意見を踏まえ、最終的な結論に至らなかったが、定数減と現状定数を併記することとしてよろしいか。→確認・決定。 <p>2. その他 なし</p>		

以上、委員会会議録について富良野市議会委員会条例第27条の規定により、ここに署名する。 委員長 水間 健太